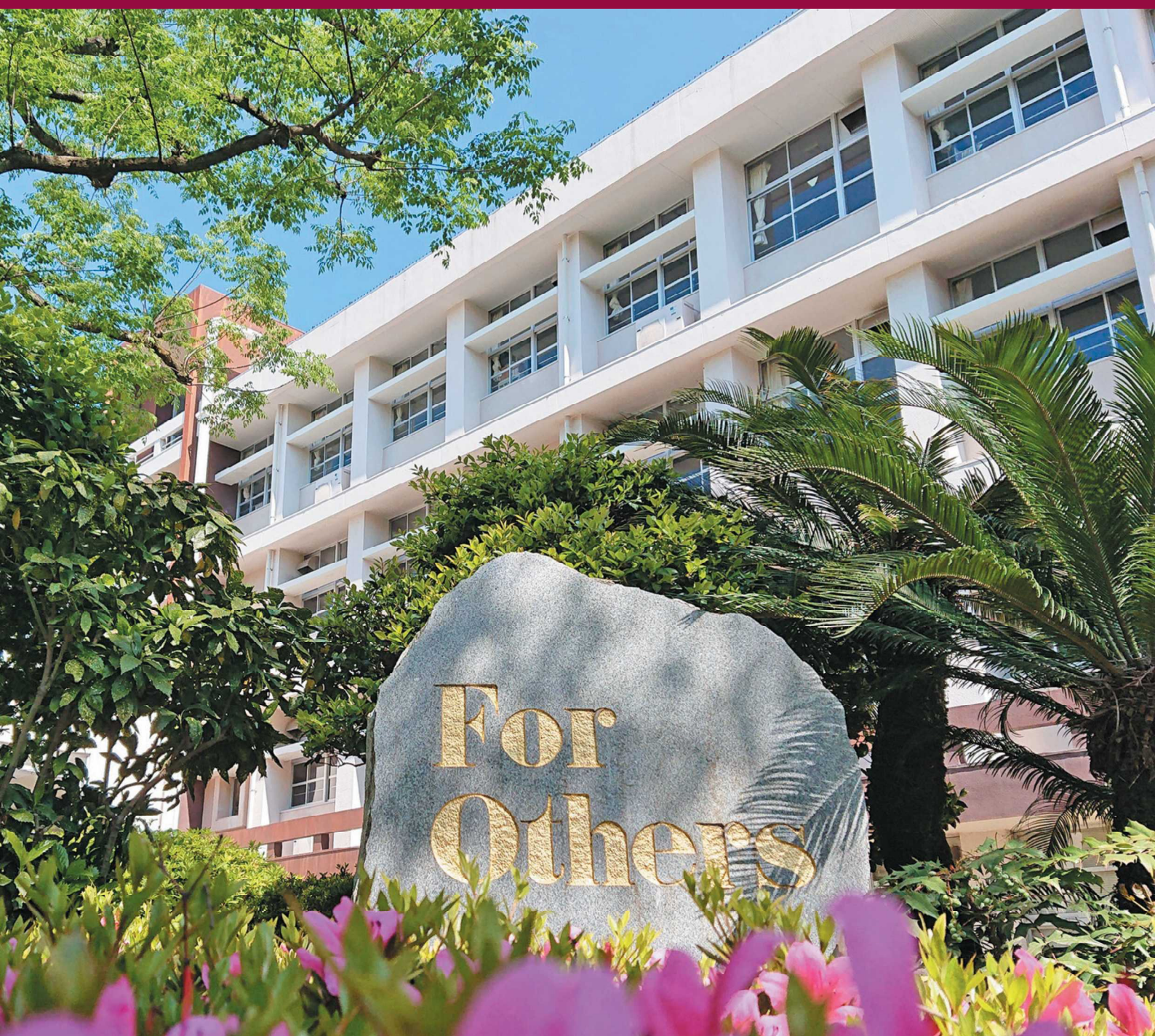


2026

鹿児島県立鶴丸高等学校

学 校 案 内





鶴丸高校は、2026年に創立132年を迎え、 新たな歴史を^{きざ}彫みはじめました

校風

旧制鹿児島一中と旧制鹿児島一高女の流れを汲む本校は、昭和24年に男女共学の鶴丸高等学校として発足しました。鹿児島県で最も古い歴史をもつ県立学校です。

校名の「鶴丸」は、旧藩主島津氏の居城「鶴丸城」に由来します。平和と穏健を象徴し、藩学の伝統を受け継ぐ名として親しまれています。

校章は丸い地球に大きくはばたく若鶴を配し、若人の夢と理想、世界に雄飛せんとする意気を表しています。



建学の理念・校是

「好学愛知」「自律敬愛」「質実剛健」とともに鶴丸生がめざす「For Others」の精神。中庭にあるFor Othersの碑が、今日も鶴丸生の日を見つめています。



鶴丸高校スクール・ポリシー

スクール・ミッション

鹿児島市にある歴史と伝統ある普通科高校として、豊かな創造力、調和のとれた人間性、たくましい気力・体力の育成に努め、国家社会の繁栄と国際社会の進展に貢献できる、社会の各分野におけるリーダーとしてふさわしい資質と人格を有する人材を育成する学校を目指します。

グラデュエーション・ポリシー

育成を目指す資質・能力に関する方針 = 育む5つの力

- ア 探究力 ~ 真理の追究に向けて課題を整理・分析し、粘り強く探り見きわめようとする力 (理念「好学愛知」の主体的な学びの姿勢と、「質実剛健」の粘り強く挑戦する姿勢を体現する力)
- イ 創造力 ~ 広い視野と柔軟な発想によって、新たなアイデアや可能性を創り出す力 (理念「好学愛知」の多様な知を柔軟に学び取る姿勢と、「自律敬愛」の他者との協働により思考を広げていこうとする姿勢を体現する力)
- ウ 協働力 ~ 多様な人々と心を通わせ、協働の中でより良い関係と新たな価値を築き上げていく力 (理念「自律敬愛」の他者を尊重し、共により良い関係を築こうとする姿勢を体現する力)
- エ 思考力 ~ 多面的な視点と豊かな感性をもち、時代を俯瞰して地球規模で物事を考える力 (理念「好学愛知」の深い学びと知的探究の姿勢と、「質実剛健」の物事の本質を見極め、誠実に思考を積み重ねる姿勢を体現する力)
- オ 統率力 ~ 挑戦を恐れず、自らの人生を主体的に切り拓き、豊かな知識と見識をもつリーダーとして、広く社会や人類の発展に貢献する力 (理念「質実剛健」の挑戦と成長を求める姿勢と、「自律敬愛」の自律的な行動力を体現する力)

カリキュラム・ポリシー

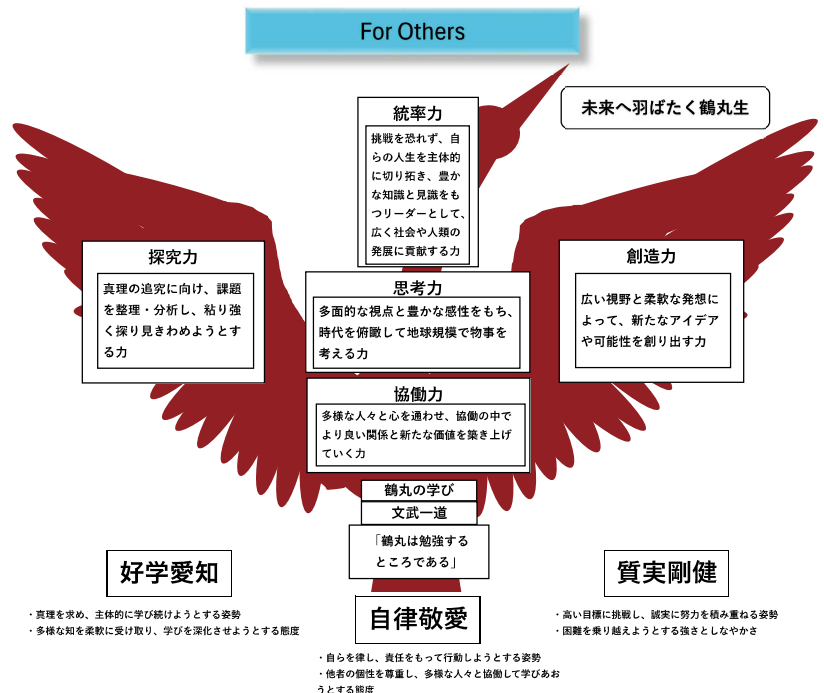
教育課程の編成及び実施に関する方針 = 行う学び

- 1 生徒一人ひとりの能力を引き出す質の高い授業により主体性や深い思考力が身につく学び
- 2 生徒どうしが協働して学びながら、互いを尊重し、高め合う学び
- 3 予測不能な時代に挑戦し、試練を乗り越えるために必要な資質・能力を育成する学び

アドミッション・ポリシー

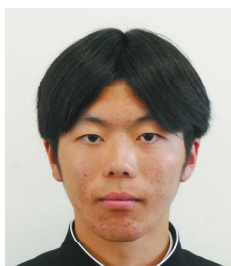
入学者の受入れに関する方針 = 求める生徒

- 1 知的な好奇心が旺盛で、自ら学ぼうとする姿勢を持ち、自主的に行動する生徒
- 2 多様性を享受し、他者と協働し、何事にも目的意識を持って取り組む生徒
- 3 困難に挑戦し、乗り越えようとする強くなやかな精神を持った生徒





夢実現への学び



田口 舜己

(令和8年4月入学)
(西陵中学校出身)

鶴丸高校は、仲間とお互いを高め合いながら、目標達成に向けて自身の可能性を最大限に広げることができる場所です。

鶴丸高校には、早朝や放課後に利用できる自習室があるなど、安心して学習に臨める環境が整っています。どの先生も私たち生徒の自主性を尊重して、親身にサポートして下さり、職員室にはいつでも質問に行くことができ、丁寧に関わりやすく対応して下さいます。また、運動部から文化部まで部活動が盛んで多数の生徒が在籍しており、鶴丸高校ならではの充実した学校行事や講演会、海外研修など、勉強するだけでは得られない多くの貴重な経験を積むことができます。

私は自身の可能性を広げることができるこの鶴丸高校で、高い志を持った仲間とともに競い合い、助け合いながら、さまざまな経験や発見を通して、自分の成長を毎日実感することができるような三年間につなげていきたいです。

短期海外研修 (平成29年度より実施)

世界をリードする人材の輩出は、本校に与えられた使命です。鶴丸高校では、同窓会やPTAの協力を得て、コロナ前まではニューヨークでの短期海外研修を行ってまいりました。令和7年度は昨年に引き続き、ボストンでの研修に9名の生徒が参加しました。

“英語が日常”の世界に足を踏み入れ、ハーバード大学等の世界の名だたる大学を訪問し、視野が大きく広がりました。また、現地の高校を訪問し、日本に興味を持っている同世代の学生との交流を通して、日本という国の魅力を再認識しました。現地の授業を実際に受け、日本の高校教育との差異に気づいた生徒もいました。世界の広さを実感し、日本の授業では経験できない多くのことを経験し、参加した全員が大きく成長した素晴らしい研修となりました。



参加した生徒の感想



高野 壱樹

(鹿大附属中学校出身)

現地で英語を実践する貴重な機会となり、何度も悪戦苦闘しながらコミュニケーションを重ねる中で、新たな自分の一面を発見するとともに、異文化から新たな視点を多く学びました。世界に飛び立つためには、英語力だけでなく、常に挑戦しようとする意欲や多様な価値観を受け入れる柔軟な姿勢が求められることを実感し、自分の将来像について考え直すきっかけとなりました。



水本 さくら

(城西中学校出身)

現地の高校生と自分なりの英語で一生懸命交流したこと、大学に行き教育の最先端に触れたこと、そしてボストンで体験したこと全てが忘れられない経験になりました。失敗してもいいからとにかく挑戦すること、このことが研修を通して一番重要だと感じました。言葉の壁に直面しながらも主体的に行動することで視野を広げることができ、人生において大きな意味を持つ一週間にする事ができました。

進路概況

果てしない知の世界へ

静かな校内に、鶴丸高校の命「授業」の音が響きます。それは、「生徒がつくる授業」の声。休み時間や放課後にも、生徒同士の議論の音が聞こえてきます。職員室の前には質問をする生徒の列。渡り廊下には自習に励む生徒の姿。個別ブースが設けられた悠学ルームや悠学館（図書室）にも、果てしない知の世界に挑む生徒たちの姿が途絶えることはありません。



進路概況

生徒自らが思考し主体的に学ぶ授業を中心に、鶴丸高校の学習指導は行われています。多くの生徒が自らの適性について深く考え、志望を設定し、それぞれの夢を実現するために3年間を過ごしています。本年度は、東京大学9名、京都大学7名、九州大学41名のほか、全国の国公立大学・私立大学に多数合格しました。

教科の学習以外にも、進路講演会や文化講演会、合格体験を聞く会、実社会で活躍する本校の卒業生から直接お話を聴く「GO 鶴セミナー」など、自分自身を見つめ、社会をリードし社会に貢献する人材として成長する機会が多数設けられています。



令和8年度入試の主要大学合格者数

大学名	合格者数
北海道大学	1
東北大学	1
東京大学	9
名古屋大学	3
京都大学	7
大阪大学	13
神戸大学	3
九州大学	41
熊本大学	17
鹿児島大学	66
早稲田大学	16
慶應義塾大学	8
東京理科大	13
中央大学	18
明治大学	20
同志社大学	21
立命館大学	40

大学種別	合格者数
国立大学	206
公立大学	33
私立大学	309
国公立 医学科	29
その他（防衛医科大等）	7

卒業生のことば



東京大学 理科Ⅱ類
脇田 莉空
(鹿大附属中学校出身)

鶴丸高校には県内各地から様々な才能を持った人々が集まるため、常に刺激を受けながら高校生活を送ることが出来ます。学習面では、先生方の熱意あふれる授業を受けられるだけでなく、休み時間や放課後に職員室に質問しに行ったり、自主的に添削指導を受けたりすることができ、自分自身をどこまでも高められる環境が整っています。また、自習場所として図書室や自習室が整備されており、早朝や放課後、休日に静かな環境で勉学に励むことが可能です。一方で、勉学の傍ら部活動にも精力的に取り組み、「文武一道」を実現している生徒も数多くいます。鶴丸高校で出逢う人々は皆、自分にはない武器や魅力を持っており、そんな人達と切磋琢磨し互いに高め合っていく3年間はかけがえのない宝物であり、これからの人生の大いなる糧となるでしょう。



3年
前田 桃嘉
卓球部
(垂水中央中学校出身)

鶴丸高校は、自分の可能性を広げたい生徒を全力で応援してくれる学校です。私は、下宿生活を送りながら勉強と部活動の両立に励んでいます。さまざまな人と出会い、多様な考えに触れる中で視野を広げ、学ぶことが多い毎日です。限られた環境の中で自分を律し、日々の学習にも真剣に向き合う力を培える3年間になるでしょう。



3年
齋藤 しおん
女子バレーボール部
(鹿大附属中学校出身)

鶴丸高校は、勉強だけでなく、様々なことに全力で取り組むことのできる環境が整った学校です。限られた練習時間の中で、仲間と励まし合いながら練習に打ち込み、技術以外の部分でも大きく成長することができます。忙しい毎日ですが、仲間と過ごす時間は私にとってかけがえのないものとなり、充実した学校生活を送ることができています。



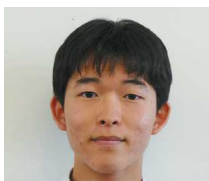
3年
飯田 修也
ハンドボール部
(伊敷中学校出身)

鶴丸高校は、高い志を持つ仲間とともに「文武ともにさらなる高み」を目指す学校です。限られた時間の中で最大の成果を出せるよう各自が創意工夫を凝らし、部活動で培われる集中力や忍耐力などの経験を勉強への活力へと変えることで、密度の濃い充実した日々を過ごせます。挑戦する心と豊かな個性が花開くこの学び舎で、「帰らざる三年」を過ごしてみませんか。



3年
下野 晴香
吹奏楽部
(西陵中学校出身)

鶴丸高校は、切磋琢磨できる仲間や支えてくださる先生に恵まれ、学業と部活動の両面で充実した高校生活を送ることができる学校です。部活動を通して、楽しさを分かち合える魅力的な仲間と出会うことができました。同じ志を持つ仲間と共に励む時間は、かけがえのないものであり、勉強への大きな原動力にもなっています。



3年
川上 創太郎
生物部
(西陵中学校出身)

鶴丸高校での三年間で得られる最も価値あるものは、志高く、個々の能力を生かして好きなことを極める友人との出会いです。部活動や学級での友人の存在は、向上心を刺激し、苦しいときの支えになり、自分を深く見つめなおすきっかけになります。友人と興味を語り合い、思考を巡らせる部活動の時間が、自分の成長につながったと思います。

部活動紹介

■文化系部活動

文芸・物理・化学・生物・地学・ESS・美術・書道・音楽・吹奏楽・放送・演劇・写真・百人一首・茶道・囲碁・将棋・数学研究

部活動実績

■全国大会出場 (令和7年度)

〔文化系〕

文芸部

第49回全国高等学校総合文化祭 (文芸部門)

ESS部

第11回PDA 高校生即興型英語ディベート全国大会

第15回日本高校生パラメンタリーディベート連盟杯

(HPDU Competition 2026)

放送部

第72回NHK 全国高等学校放送コンテスト

第49回全国高等学校総合文化祭 (放送部門)

百人一首部

第47回全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会

第49回全国高等学校総合文化祭 (小倉百人一首かるた部門)

将棋部

第34回全国高等学校文化連盟将棋新人大会

■体育系部活動

陸上・バスケットボール・卓球・水泳・バレーボール・ソフトテニス・テニス・ラグビー・剣道・柔道・空手道・野球・弓道・ダンス・バドミントン・山岳・ハンドボール・サッカー

■同好会

クイズ研究会

〔体育系〕

空手道部

第45回全国高等学校空手道選抜大会

弓道部

第27回紫灘旗全国高校遠的弓道大会

山岳部

第69回全国高等学校登山大会

■九州大会出場 (令和7年度)

〔文化系〕

ESS部、書道部、音楽部、吹奏楽部、放送部、百人一首部

〔体育系〕

陸上部、テニス部、ラグビー部、剣道部、空手道部、弓道部、

水泳部、山岳部



鶴丸の一年 主な学校行事

4月

- 入学式 (写真①)
- 1年生オリエンテーション

学習内容や学校生活についてきめ細かいオリエンテーションを実施しています。国語・数学・英語を中心に、予習・授業・復習のサイクルを中心とした高校での学習への取り組み方を学びます。

- 甲南鶴丸スポーツ交歓会 (甲鶴戦) (写真②③④)

甲南高校との交流戦は、16の競技で熱戦が繰り広げられます。競技に引けを取らないほど、応援も盛り上がり、特に全校生徒によるエール交換が圧巻です。

- 創立記念式典・記念講演会
- 一日遠足 (写真⑤)
- 定期教育相談

5月

- 生徒会長選挙・前期生徒総会
- 集団読書 (写真⑥)

課題図書に関連して、各ホームルームで独自に設定したテーマに沿って各クラスで討論します。一冊の本を中心に、人生や社会、自分自身に対する深い洞察力をつけていきます。

- 交通安全教室

6月

- 2年生修学旅行・GO鶴セミナー (写真⑦⑧)

例年関東方面において2泊3日の行程で実施しています。自主研修や学級ごとの探索活動など、生徒の自

主性を育む活動の他、本校修学旅行の目玉であるGO鶴セミナーでは、OB・OGの企業・事業所を訪問し、様々な分野の最前線で活躍する先輩方から直接お話を伺いながら、「世界の最先端」を体感し、働くことの意味について学びます。

7月

- クラスマッチ
- 1年GO鶴セミナー

多くの卒業生のご協力のもと、幅広いジャンルの職種で活躍するOB・OGに来校いただき、「白熱教室」が展開されます。

- 三者面談

夏季休業中を中心に実施します。生徒自身の自主性を尊重しながら学校と家庭との連絡を密にして、きめ細かい学習指導・生徒指導を行っています。

- 中学生一日体験入学

学校生活に関する説明の他、部活動見学を実施しています。

動の前期

多くの学校行事の中で学びへの意欲、自分の可能性を模索します。

8月

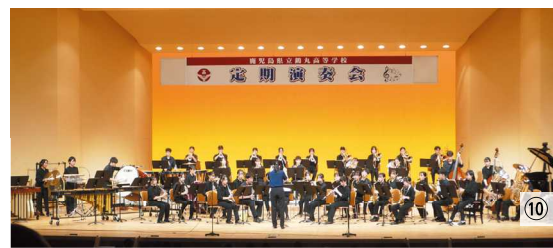
- 定期演奏会 (写真⑨⑩)

吹奏楽部・音楽部の演奏の他、伝統的なプログラムである現役生と卒業生との大合奏・大合唱「ハレルヤ」も見物です。

9月

- 体育祭 (写真⑪⑫)

3年生による仮装&ダンス、受験への決意表明「ドリーム」は伝統種目です。





10月

●文化祭 (写真⑬⑭⑮⑯)

学級ごとのユニークな展示・舞台発表はもとより、文化系部活動・同好会の活動の成果が存分に発揮され、参加型実験パフォーマンスや表現系部活動の作品集も好評です。

●生徒会長選挙・後期生徒総会

●三年生を激励する会 (三激会) (写真⑰)

受験に日々がんばる先輩を励ます趣旨で、全学年で芸術鑑賞会を実施しています。「鶴丸は勉強するところである」を伝統として受け継ぐ、名物行事でもあります。

11月

●ロードレース大会 (写真⑱)

桜島溶岩グラウンド周辺を、男子は10km、女子は5kmの距離で走ります。日頃鍛えた体と困難に負けない精神力で自分自身と戦います。

●文化講演会

卒業30年を記念した先輩からの贈り物であるこの講演会は、例年、社会の第一線で活躍する方をお招きして実施されます。

●定期教育相談

●集団読書

12月

●後期クラスマッチ (写真⑲)

静の後期

知性と教養豊かな鶴丸生へと成長します。

1月

●初日を拝む会 (写真⑳)

3年生が元旦に学校に集まり、来る入試へ向けての決意を初日に誓う伝統行事です。例年同窓会からいただく合格饅頭も名物のひとつです。

●定期教育相談

●大学入学共通テスト

2月

●校内弁論大会

各学年審査を勝ち抜いた弁士が自らの主張を訴えます。日常の素朴な疑問から世界情勢まで、すべての弁論が生徒の心を打ち、自分を振り返る良い機会となっています。

●国公立大学個別入学試験 (前期)

3月

●卒業式

●国公立大学個別入学試験 (中・後期)

●合格体験を聞く会 (写真㉑)

見事合格を勝ち取った卒業生数名に来てもらい、合格体験を聞く中で受験生としての覚悟を固める良い機会としています。





TSURUMARU
SENIOR H.S.

鹿児島県立鶴丸高等学校



〒890-8502
鹿児島県鹿児島市薬師2丁目1-1
TEL 099-251-7387 FAX 099-255-3433